

## 企業体質強化シリーズ②

生産管理 見える化ポータル

現場を巻き込む生産管理・改善の進め方  
人が主役の生産性・品質向上マネジメント

人材不足の中、生産現場の負担を軽減するために、多くの企業ではデジタル・DXツールを導入しています。しかしながら、部分的に楽になったものの、本来のネライである「生産性向上」と人の育成・成長には十分につながっていないといえます。それは、ツールによりデータを取集しているものの、それで満足し、本来やるべき「異常をリアルタイムでキャッチし、迅速かつタイムリーに一人ひとりが動けていない」ためといえます。

本セミナーでは、過剰なDX投資を抑制して、人を中心とした生産管理・改善活動の中で、人が考え、行動として処置・対応していくためのマネジメント（人の動かし方）法を事例を踏まえて解説します。

2026年 7月9日(木)

13:30~16:30

参加費

11,000円(税込)

会員または2名以上は1名につき9,900円(税込)

会場 &amp; Web

中産連・東京セミナールーム

千代田区麹町3-3-8麹町センタープレイス3F

Zoomにて実施予定

講師

執行理事  
主席コンサルタント 佐藤直樹

企業規模を問わず多数の業態の企業に対して5S・VM、生産管理改善、現場改善等の企業診断および指導を行う。「新まるごと5S展開大辞典」「見える管理とマネジメントの教科書」(共著・日刊工業新聞社刊)など著書多数。

## カリキュラム

①持続的な成長のための経営課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 持続的に管理・改善をして強い体質をつくる</li> <li>(2) フレキブルに生産する管理と改善のシクミ</li> </ul>
②生産管理・改善活動における課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) デジタルツールは問題を解決してくれる？生産性が上がっているか？</li> <li>(2) 人の育成につながっているか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>①ツールに使われていないか？</li> <li>②管理・監督者がツールを駆使しているか？</li> </ul> </li> <li>(3) ツールによって管理レベルをあげているか？ <ul style="list-style-type: none"> <li>①楽に、早く、精緻なデータで、異常に気づけることを活かしているか？</li> <li>②考える機会が減っていないか？</li> </ul> </li> </ul>
③現場で異常が見え、考え、行動につなげるために	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 管理と改善のシクミ <ul style="list-style-type: none"> <li>①生産日程計画、作業計画、②進捗管理、③品質管理、④多能工化、⑤段取作業方法の改善、⑥仕掛品の保管方法、⑦設備保全</li> </ul> </li> <li>(2) いかに異常・ムダ・問題点を見えるようにするか <ul style="list-style-type: none"> <li>①問題点がたくさん挙がる健全な職場へ、②基本は、停める・呼ぶ・待つ</li> </ul> </li> <li>(3) 管理・監督者の役割 <ul style="list-style-type: none"> <li>①日常のマネジメント：基本は朝礼、②レビューとコーチングのポイント</li> </ul> </li> <li>(4) 経営者の役割 <ul style="list-style-type: none"> <li>①トップ診断、②トップの考え、思いを発信する、③表彰制度</li> </ul> </li> </ul>

## 本セミナーの一押しポイント

### 本来、管理すべき正常・異常が見える道具立てポイント

- ・リアルタイム的に正常・異常に気づけるツール

### 異常に対して俊敏に考え、動ける人・組織への育成術

- ・異常にすぐに気づき、組織を動かすマネジメント方法

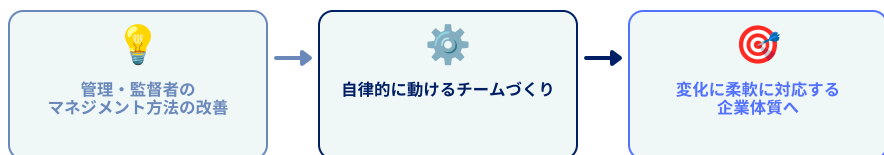
### 生産管理・改善の成功・失敗事例

- ・結果を出すためのツールと運用の実践事例

## 成果をあげるための根本課題の解決方法を指南します

人材不足の中、多くの企業がデジタル・DXツールを導入していますが、データ収集で満足し、「異常をリアルタイムでキャッチし、一人ひとりが迅速に動く」ことにつながっておらず、パフォーマンス向上につながっていません。

本セミナーでは、生産性・品質を高めるための管理のやり方、管理・監督者が組織を動かすマネジメントのポイントについて事例を交えて解説します



## 現場を巻き込む生産管理・改善の進め方セミナー 参加申込書

会社名 \_\_\_\_\_  
 所在地 〒 \_\_\_\_\_  
 申込責任者 \_\_\_\_\_  
 所属・役職 \_\_\_\_\_  
 氏名 \_\_\_\_\_  
 TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_  
 E-mail \_\_\_\_\_

部署／役職		氏名	参加方法
参加者			会場 / web
			会場 / web
業種・事業内容		従業員数	名

- ご案内がご不要の皆様には心よりお詫びいたします。関連情報の提供が不要の場合、下記の□にレ点をご記入下さい。
- なお、今回ご記入いただいた個人情報は、セミナー等の運営・情報提供（郵便、メール、FAX）においてのみ使用させていただきます。詳細は当連盟 HP (<http://www.chusanren.or.jp/privacy/Index.html>) をご覧下さい。同意のうえ、ご協力をお願いいたします。

今後のセミナーの案内送付を希望しません。（貴社名）

(FAX番号)

- ・申込方法: FAX、e-mailにてお申込み下さい。
- ・上記参加費は前日迄にお願いします。振込手数料はご負担下さい。領収書は銀行振込受領書をもって代えさせていただきます。

**振込先** みずほ銀行麹町支店(社)中部産業連盟 **口座NO** 当座 19589 **セミナーHP** <https://www.chusanren.or.jp>

### 【お申込み・お問合せ先】

一般社団法人中部産業連盟 VM推進事業部  
 〒102-0083 東京都千代田区麹町3-3-8 麹町センタープレイス3F  
 TEL: 03-5275-7751 FAX: 03-5275-7755  
 E-mail: [tokyo-seminar@chusanren.or.jp](mailto:tokyo-seminar@chusanren.or.jp)

### セミナーHP

